

## 令和7年度 学校評価アンケートのまとめ

早春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、保護者の皆様よりご協力いただきました令和7年度学校評価アンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。いただきました貴重なご意見を参考に、来年度の学校運営に生かしてまいりたいと考えています。

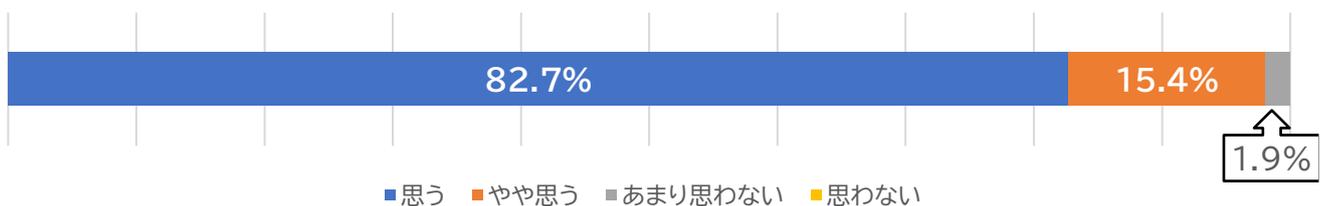
## 【学習指導】

①「個別の指導計画」の目標を達成し、お子様のもっている力が高まったと感じますか。



昨年度より「思う」が-7.7ポイント、「やや思う」が+5.8ポイントで、全体としては肯定的評価が98.1%と高い評価をいただきました。今後も一人一人のお子様に適した支援の方法や学習内容の工夫等について、学級・学習グループ職員で共通理解を図りながら、お子様のもっている力を高めていきたいと考えています。

②授業では、お子様の実態に合わせて学習内容や指導方法が工夫されていると感じますか。



昨年度より「思う」との回答が+2.3ポイントで、8割以上の保護者の皆様から学習内容や指導の工夫を感じているとの評価をいただきました。今後もお子様一人一人の丁寧な実態把握に努め、個に応じた課題や教材の作成や、目的に応じて個別学習とグループでの学習を組み合わせるなど、指導方法の工夫に努めていきたいと考えています。

③学校行事は、ねらいに即してお子様の成長を促すように取り組まれていると感じますか。



昨年度に比べ、「思う」との評価が-5.4ポイントでしたが、肯定的な評価は昨年度と同様に100%でした。「ポプラ祭」、「しんよう祭」では多くの保護者の皆様からお越しいただき、アンケートや子どもたちへのメッセージでも「それぞれにあった方法で参加し、子どもたちの姿が輝いていた」、「工夫したすてきな作品に感動した」などの感想をいただきました。今後もお子様一人一人の力が発揮できるよう工夫したり支援したりしてまいります。

## 【豊かな心の育成】

④様々な活動をとおして、友達と共に過ごしたり助け合ったりして、温かい人間関係づくりや豊かな心の育成が進められると感じていますか。



「思う」との回答は昨年度より-9.4ポイントでしたが、全体として98.1%の肯定的評価をいただきました。学級や学習グループ、学年あるいは学部全体で、さまざまな人と関わる場面の設定や活動内容の工夫により、温かい人間関係づくり、また児童生徒の実態に即しながら、お互いに関わり合う活動を設定してまいります。

## 【健康な体づくり】

⑤体育や自立活動では、いろいろな運動やスポーツに親しみ、楽しんで運動に関する学習に取り組んでいると思いますか。



昨年度より「思う」が-11.8ポイント、「やや思う」は+11.7ポイントで、全体的には肯定的評価が98.0%で、昨年度と同等の結果となりました。保護者の皆様からの自由記述において「筋肉が付いてきた」、「継続していることが身になってきている」といったご感想をいただきました。今後も実態に即しながら、児童生徒が体を動かす楽しみを感じたり、体を鍛えたりする活動に取り組んでまいります。

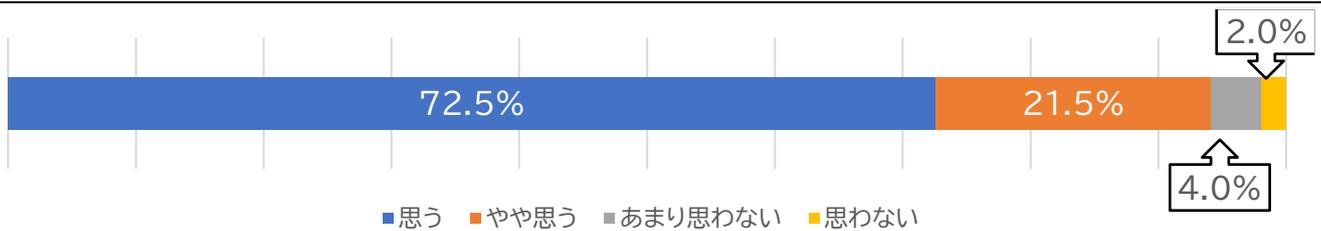
⑥お子様の実態に合わせて健康管理や健康の保持・増進等の取組をとおして健康な体づくりが進められていると感じますか。



昨年度より「思う」が-5.9ポイント、「やや思う」は+3.9ポイントで、全体的には肯定的評価が98.0%となり、昨年度と同等の結果となりました。毎日の丁寧や健康観察やお子様の健康状態に関する情報の共有、養護教諭や管理職への報告を確実に行ってきました。また、自立活動等では専門講師の助言を受けたり、はまぐみ小児療育センター等へのリハビリ見学に同行させていただき、理学療法士の方々より、具体的な支援方法や配慮事項等について助言をいただいたりしています。今後も児童生徒の健康な体づくりに努めてまいります。

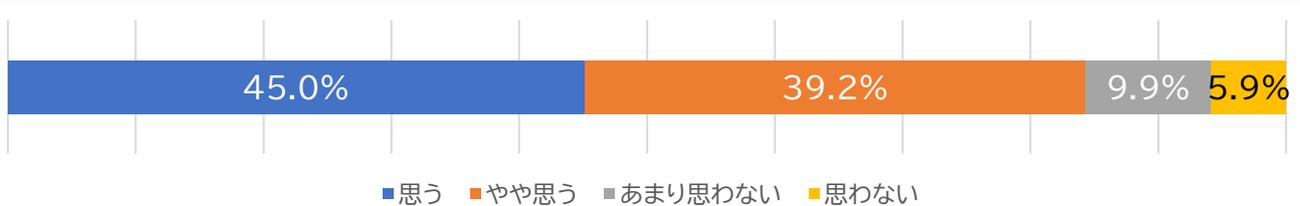
## 【教育を支える運営の取組】

⑦今年度当校が取り組んできた様々な感染防止対策は、お子様の健康安全を守るという観点から、適切だったと思いますか。



昨年度より「思う」が+1.9ポイント、「やや思う」が-4.1ポイントですが、全体として高い肯定的評価をいただきました。今後も日々の健康観察や情報交換を丁寧に行いながら、お子様の健康・安全管理に努めてまいります。「感染症対策が厳しいのでは」とのご意見の一方、「感染症対策をしっかり行ってほしい」とのご意見もいただいております。来年度も引き続き児童生徒の安全のために、可能な限りの感染防止対策を行ってまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

⑧お子様に合わせて、ICTを授業や活動の中で活用していると感じますか。



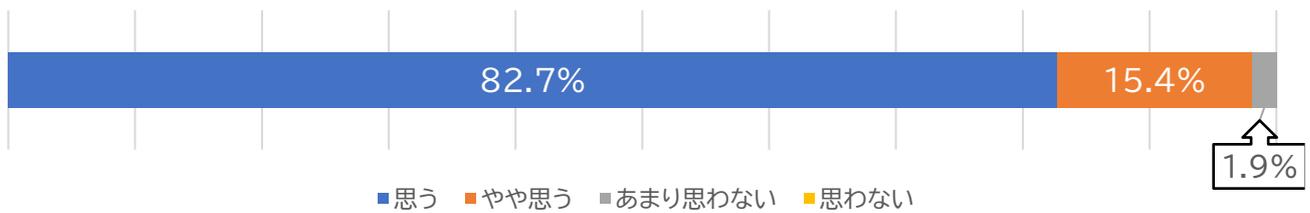
全体として肯定的評価が昨年度比で-8.1ポイントでした。保護者の皆様からいただいたご意見にも ICT 機器の積極的な活用を求める声あげられています。この点に関して職員でも共有し、来年度に向けた課題の一つとして改善していこうと確認したところです。ICT 機器の活用を含め、児童生徒一人一人の実態に応じた教材・教具の作成や工夫を進めてまいります。

⑨共に生活する仲間を大切に、互いを思いやる仲間づくりや、いじめを生まない人間関係づくりが進められていると感じますか。



昨年度同様、高い評価をいただきました。「学校生活アンケート」の実施や、毎月実施している「いじめ対策委員会」の開催及び児童生徒における気になる点の情報共有、「報告・連絡・相談」による早期対応を心掛けています。今後も児童生徒のわずかな変化を見逃さないよう、アンテナを高くし、気になることは職員間で情報共有を図り、組織対応を行ってまいります。

⑩ 芸術作品の展示や花や植物とのふれあい等を通して、潤いのある環境づくりが進められていると感じますか。



昨年度同様、高い評価をいただきました。児童生徒の作品を校舎内廊下に掲示したり、玄関前花壇の環境整備を年間通じて行ったりと芸術や自然と身近に触れ合いながら児童生徒の豊かな心の育成につながればと考えています。また、PTA の皆様からも玄関ホールでのクリスマスツリーの装飾を行っていただくなど、児童生徒の笑顔のためにご協力いただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

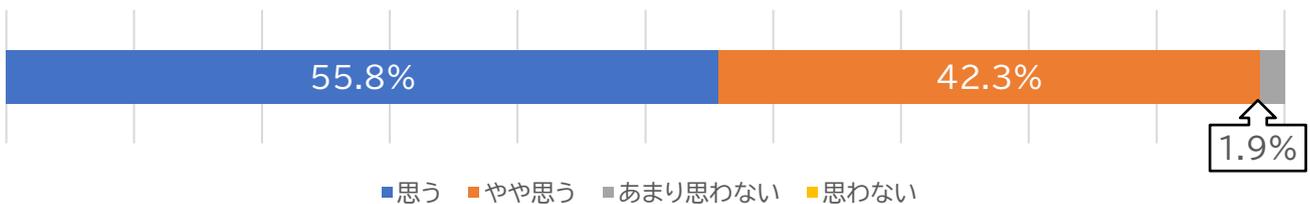
⑪ お便り等で授業の様子や学校の情報を提供し、保護者との連携に取り組んでいると感じますか。



肯定的評価が98.1%と高い評価をいただきました。学部・学級だより、学校だよりを定期的に発行するとともに、毎日の連絡帳で学習や児童生徒の様子をお伝えするよう努めてまいりました。一方で「連絡が伝わらないときがある」とのご意見もいただきました。先日、職員全体で「情報共有」と「寄り添う」をキーワードとして大切にしていこうと確認したところです。

また、来年度も学習参観週間を設定いたしますが、参観週間に限らず、ご都合のよろしい際に児童生徒の様子をぜひご覧いただけたらと思います。

⑫ お子様を支援するために、医療、福祉、労働等の関係機関と情報を共有したり連携したりする取組が進められていると感じますか。



「思う」との回答が他の項目に比べ、若干低くはありますが、全体としては高い肯定的評価をいただきました。主治医訪問やリハビリ見学同行、希望進路先のみならず、さまざまな関係施設との丁寧な連携を通じて、必要な情報の提供や関係機関との情報交換や協議を重ねています。今後も関係機関との連携を図り、情報共有に努めてまいります。

## 【保護者の皆様からの主なご意見】

### 【成果や効果があり、継続していきたい内容】

- トイレトレーニング支援ありがとうございます。
- 地域社会に出ていくこと。意見の表出を促す、または表情からくみとること。
- 理科の授業
- 自立活動
- 職場生活で使用している装具を作ってくださいありがとうございました。ぜひ来年度も継続していただきたいです。
- 個別学習は一人ですることがほとんどだと思うが、たまにはクラスメートと一緒に取り組むこと続けてほしい。
- とても先生には日頃よくして頂いており感謝しております。
- 自立活動でリハビリをしてもらえているのは効果が出て少しずつ筋力もついてきたと思います。毎日の積み重ねが必要なので継続してもらえたらと思います。
- 本人に合わせた決め細やかな対応でストレスが少なく落ち着いて授業に取り組めていると感じています。
- 学部全体での行事
- 日々の運動で体力がついている。そのおかげで健康を維持していると思う。先生のおかげです。
- しんよう祭は毎年素晴らしい芸術作品を見られ、子どもの才能に気付けて楽しいです。継続してほしいです。
- 入学時に比べ、音や刺激が強くなり、人の声にもたくさん反応してくれるようになりました。今後もたくさんの声掛けをお願いします。
- 立位台での活動を楽しくできているので続けて取り組んでほしいです。
- 体験型の授業はとても楽しそうです。授業の工夫ありがとうございます。
- タブレットの活用。本人のできることにカスタマイズしてくださりうれしいです。
- 進路指導
- 毎日の授業でいろいろな経験をさせていただき、本人の興味や新しい取組への意欲が高まった。好きなものが増えました。
- 慣れないことや苦手気味なことも回数を重ねることで変化が見られて成長を感じています。
- 個に合わせ、得意なこと、苦手なことを理解していただき、授業の中で何度も繰り返し学びができることはすごく良いことだと思います。
- こまめにお話を聞いていただけているので大丈夫です。

### 【改善が必要と思われること】

- 離任式をしてほしい。
- 関係機関との情報共有について、学校の連絡帳を活用してほしい。記録が重複している。
- 学期始めなど紙のお手紙が多いので、連絡ツールのデジタル化が進んで欲しいです。医療的ケアのある生徒の申し送りも、毎日保護者が医ケア室に出向かないといけないやり方は、改善の余地があると思います。
- 教科教育について不適切な事例を経験した。子どもが見通しを持てる授業計画、操作的な学習形態の工夫、自習の際は意味のある適切な課題を準備してほしい。教科教育については個別最適化をお願いしたい。
- 学校のルール？朝の送りや帰りの迎え、学校の行事の時の駐車場など複雑すぎてすごく分かりづらくて今でも戸惑うことがよくあります。新入生や転入生にもう少しわかりやすく口頭でも説明してほしい。
- クラスの様子はお便りでわかりますが、グループでの学習の様子がわからない。
- せっかくタブレットが支給されているのに活用が場が少ないと思います。ICT を利用した授業や活動、生活の質の向上、保護者との情報交換などに活用していただきたいです。
- 感謝の気持ちがある一方で先生による不適切な事例の報告を受けるたびに不安を感じるのも事実です。
- マスクをしているのに、他の学校に比べても厳しすぎると思う。コロナ禍前のようにプール、しんよう祭など行事を戻してほしい。しんよう祭で販売を一部していましたが、売れたことにとっても喜んでいました。学校でしかできない経験をさせてあげたい。

ありがたいお言葉や貴重なご意見等賜り、誠にありがとうございました。いただいたご意見を基に来年度も児童生徒一人一人の成長、笑顔のために職員一同尽力してまいります。引き続き、当校の教育活動にご理解・ご支援賜りますようお願い申し上げます。

【学校評議員会（令和8年2月20日実施）の皆様からのご意見】

- しんよう祭（文化祭）について、地域への案内は出ているのか。民生委員などは直接案内を出してもよいのではと思う。
- 児童生徒に対して愛情をもって接していると感じた。
- 高等部卒業生の進路はどのようになっているか。
- 今年度不適切発言の報告がなかったことから、継続的な研修は防止のために有効だと思う。
- 不適切発言再発防止に継続して取り組んでいる効果が表れているのではないか。
- 学校行事の紹介にあったシャボン玉体験や音楽演奏鑑賞、修学旅行での新幹線乗車は、生の体験として大切であると考ええる。
- 保護者アンケートの ICT 活用の肯定的でない意見は、今後のさらなる活用を期待している表れであると考ええる。
- 職員アンケートの個別最適な学習の推進で肯定的でない意見は、現状に疑問をもっており、なぜ改善できなかったかを改善するための意見と考える。
- さまざまな研修に力を入れていることが伝わってきた。
- 職員アンケートからは、職員も疑問や悩みをもって取り組んでいることがうかがえる。
- 不適切発言の再発防止に努力している点に改善が見られた。

記載の内容にご不明な点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

【担当】

県立東新潟特別支援学校

教務主任 田中 宏幸

TEL：025-274-3262